



名録
三編

5
4272
3



4272
卷 3

清城

万家人名録三編

浪華 柿耶丸長齋輯
同 白雀園米彦校

永

江心此也故入一着此画係と板刻し
きくし神と序詞とを先年らしむ
あし一麻さのあらしを代り別抄とるにあ
ありのりし神と記す故子あつる子母と
我江善修此止而畏侍寺建立の事
山家先丈おるあらし市子家経を法
勤化老他方をとるを托持経巻記の月
能秀しすくすもあより御迄記す
千まきり人をあし神と記す
西国此抄みよりよる人あし

姓加藤名熙仙號松亭
通称主税み湖東水口
藩



平深あよ
あを
うひん
厚のあす
厚州

参上... 一丈... 御... 一... 折... 交... 長... 脚... 書

文元九年七月

桑東呈紙

江州湖東石場山景

北江流圖



祖父

勝山内入

ふさふさり 三何

我方のうらも

舟のぬ梅乃る石海

久々の舟海すうま

おくらぬ花素因

あまふさ上や

流きてまの云二川

あいのたに

いのを紙山橋 確合

帆拾ふ徒乃帆

ふさふさり

ふのたや

遠くそらそり



まの西門湖也

庭乃る修い 様象

厂のまのうら

夏う睡てうま 危言

あつみのはら

續々春之れ物 眉山

月水くくく

ふさふされ 仙舟

湖のうら

其柳

あつり五月雨

を江路の四柱 層序

過るる月夜ふ

まふ乃月を江の

あつりまのうら

申者

美しう湖也

庭乃ちる 難多

まの申れき抱画りり土乃



のぞかす松
 うたふと鏡山 野山
 十三夜月をこころに
 浮舟 堂 方明
 きよくさ水乃江湯や
 あつたき毛
 細くわたりま
 まつら月おふ眠石
 うらひのまを
 ありあつた水 権正
 梅柳をこころの連をわたり系更
 夢のまは
 もののくさつた水 大魯
 竹裁つた水
 きつせつ部ら天老
 藤戸のつた水
 らふつた水 銀柳



きつせつ乃
 うたふと鏡山 千代
 えつ月を
 らふつた水 本人
 竹裁つた水
 きつせつ部ら天老
 藤戸のつた水
 らふつた水 銀柳



朝長氏通稱圖書肥前
大村侯家臣大村人



深瀬氏名種表号帶雲
舎播陽姫路侯家臣白
鷲城南人



柳岐

洗々々々
吾
おの
梢

浦上氏名真意号歡囊
會播州姫路人



通秘中屋字右工門播
州加西郡酒見北條入

甘之玉

わんわんわん
ひひひひ
おの



尾張公藩中三輪氏号
蓼光庵通称直九郎尾
州人

月夜

たか

ふり

たか

ふり

たか
松



山居

かん

ふり

たか

ふり
月夜

眉山



朝長氏通称周平肥前
大村侯藩中 志舟男

春日氏名盈重号橘隠
通稱半蔵雲州古志人

おふや
る

の

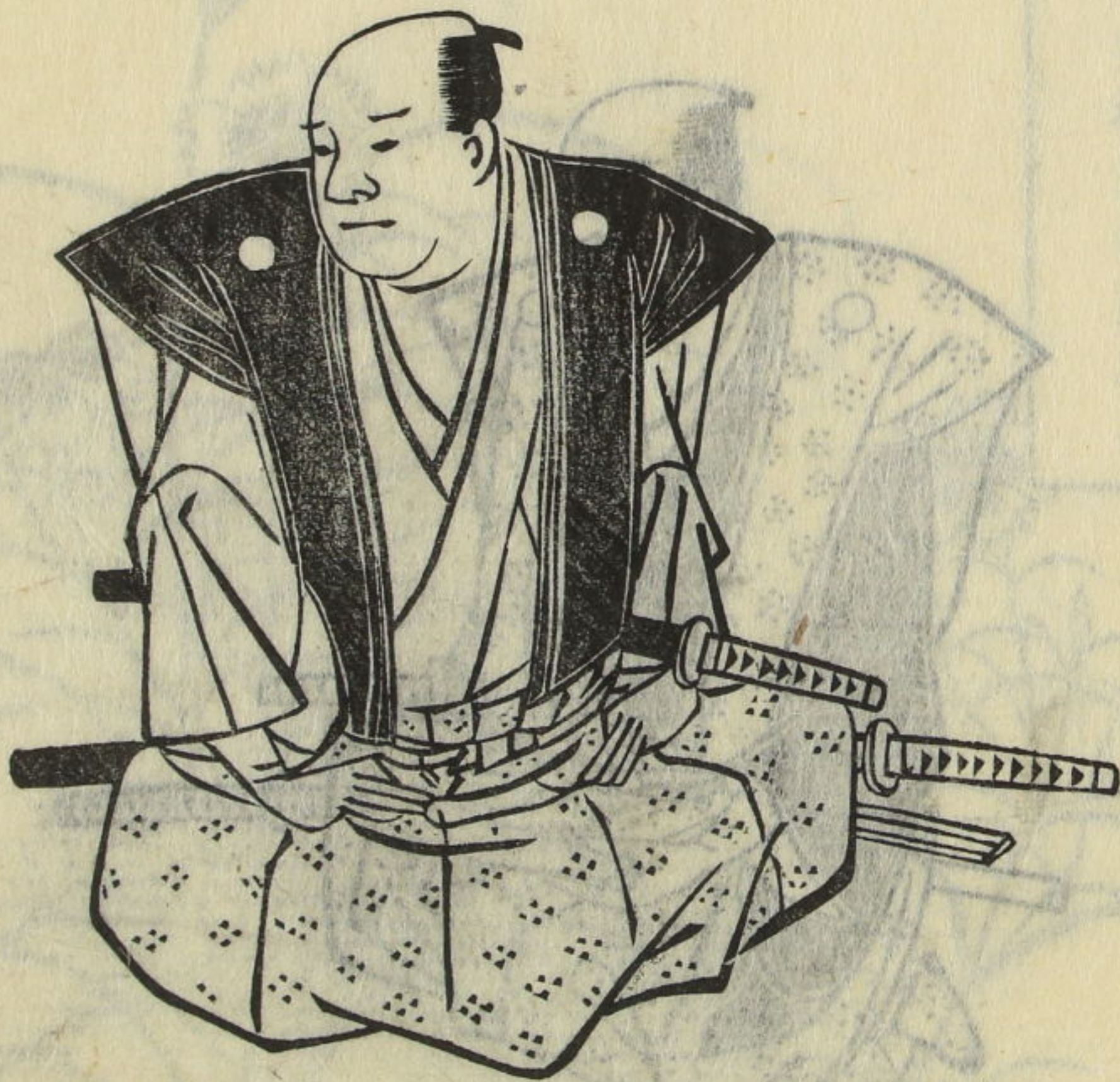
る

る

る

櫻

花



井上氏名正利号暹春
通稱布屋正右工門振
州池田人

の

ふ

月

る

る





其中
 行々々々
 花々々々
 成々々々

姓源波々伯部氏名朋保
 字尚輝号耕菴洛東白
 川住士枯魚同盟之一
 人

潮氏号調景舍通稱彦
 六伯州會見郡三崎人

湖の
 清も
 悠々々々
 浦乃々々

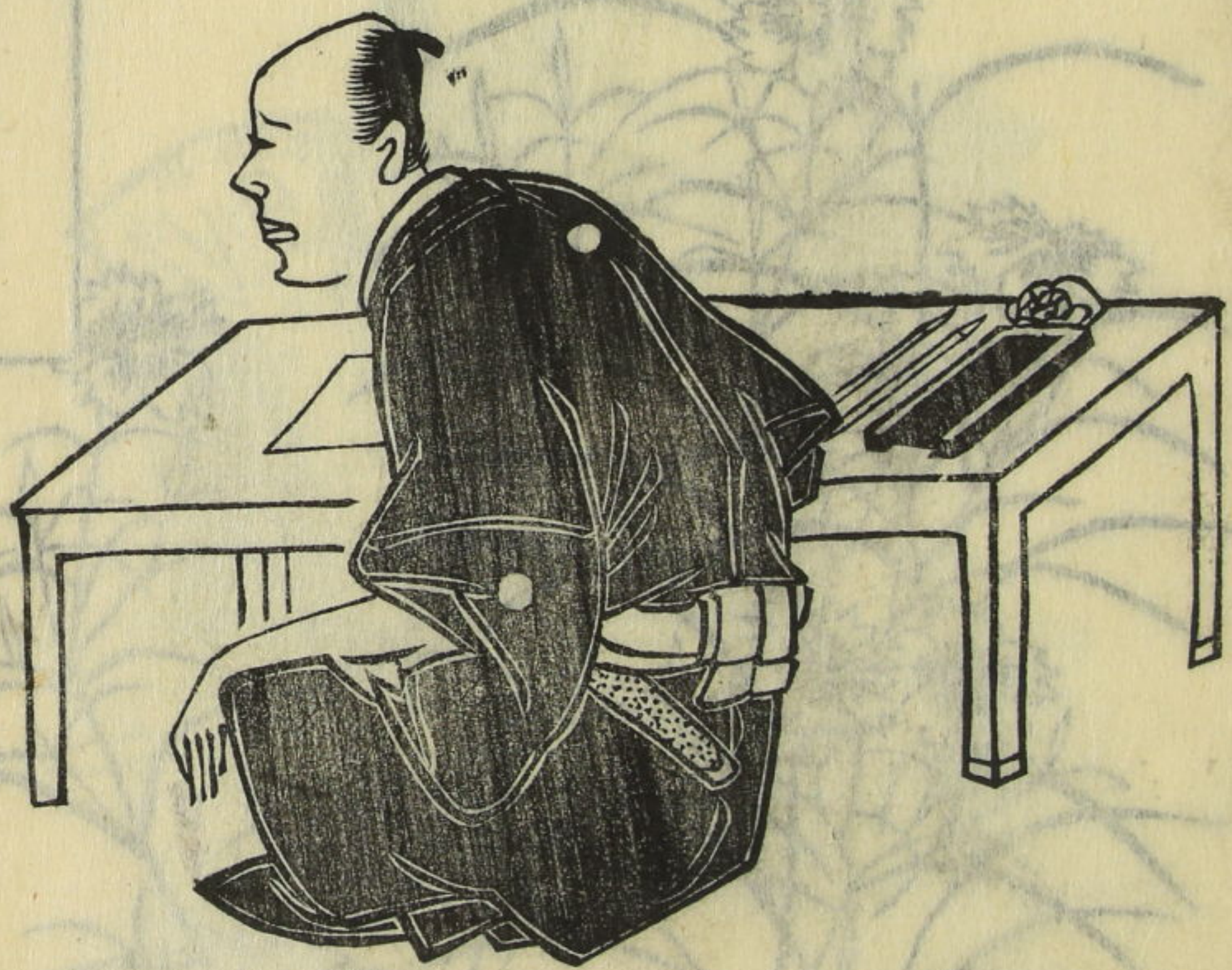


宇野氏名敬賢号通齋
俗称勘右工門飛驒州
高山一之街處士



乙磨
江の浦也
かきみよ
ぬかき
おき
かき

德田氏号清暉堂通称
幸古工門東嶺香川郡
笠居村人



川崎士號清暉堂通称
幸古工門東嶺香川郡
笠居村人

乙磨
江の浦也
かきみよ
ぬかき
おき
かき

高階氏号二光庵俗稱
 田辺屋茂兵衛住于浪
 華安堂寺町五丁目

馬壳
 十二
 おおのま
 ののま



浅井氏名高臺俗稱潜
 助号吟秋菴又西海堂
 住于浪華高麗橋通心
 齊橋東

目
 卯刀
 は
 の



香月氏号月庵通稱丹
丘肥前長崎人

十二
思
報風
とらけ
あお
秋を
あまの
けこま
か



成澤氏通稱七郎右工
門信州上田人谷昌献

あまの
けこま
か
あまの
けこま
か
あまの
けこま
か

旭江
旭江



住于洛北楚红梅殿傍
 满藏院氏清瀬名昌雄
 号葎菴

茂良
 若くは
 かの
 ありけ
 川



露月

よねん
 鳥
 あり
 乃
 手



松浦氏通稱國藏石州
 银山科奥山村人

姓石川名長英號龍臺
 俗稱伊兵衛住于播州
 神西郡森垣邨

三子竹

あつむを
 めてむ

人のかまを

あつむ



小海堂



三子竹
 龍臺を改金葉
 あつむを
 梅乃志竹
 なり

京師西郊人号冬齋又
 号夏亭又曰春秋堂枯
 魚同盟之一人

姓秋山名富元号警亭
 俗称元三郎但馬生野
 銀山人

大川ゆきを

ふたあ

ふたあ
 け

泰山



長谷川氏号雲律居東
 都人在于西播室津

本海

長

ふたあ

ふたあ

ふたあ
 け

泰山



藤生氏俗稱富次郎世
住于上野國山田郡淺
原邑

土壺半

あおの
め
さゆ
た
ま



木魚銘字呂々古

木地栗色

豎一寸二分
横一寸二分
半
厚八分
重二文目一分



撥

窪田正貞作排名近之翁直弟
包紐正貞娘如世尤列妻縫之

木魚ハ佛頂和尚ハ大願禪師より
了了給り又付属しとてさるるに

撥尾柿寸法如圖

以不緒緬色紫

以所シトノ有

木魚名宇呂々古

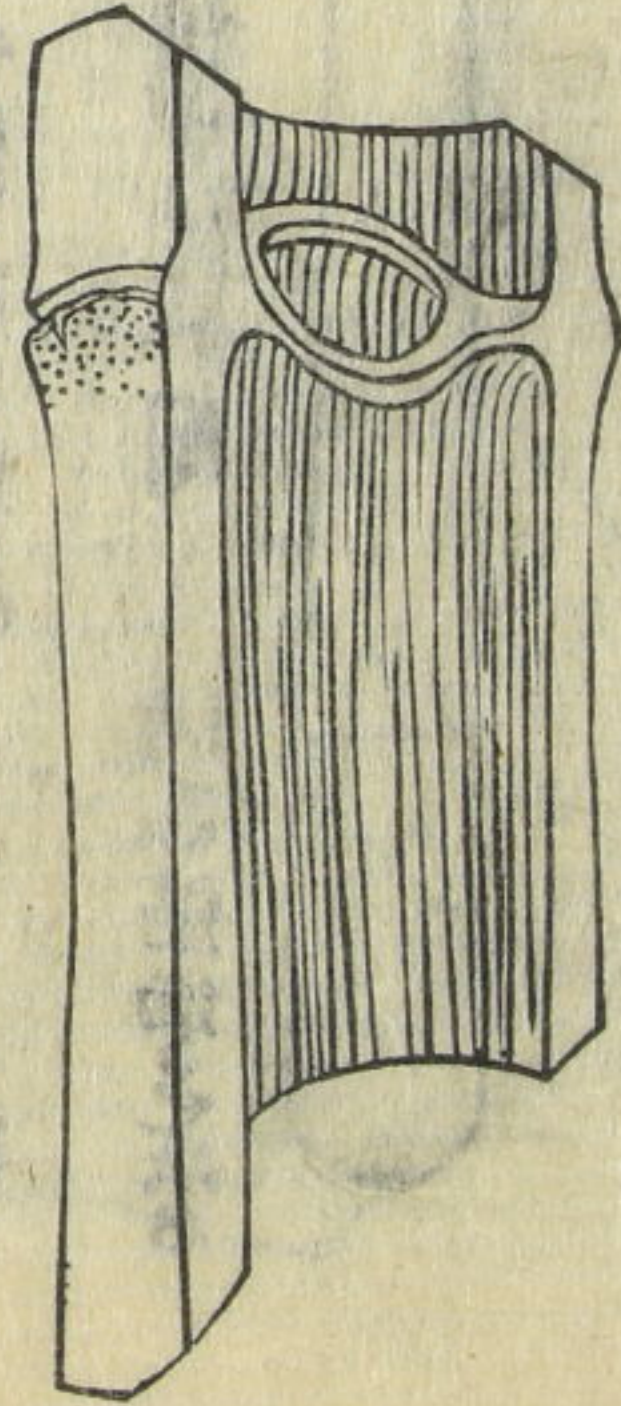


元禄元辰在芭蕉翁携之而兼中菴二箇
み持りし乃音ときた
本より西賛五ノ同船と云元禄鐘舎松島ハ脚之時所傳乃より
享保十五唐成春傳于予菴主土芳生前ノ約五取方り
此形淺黄之布ニ記有之
富作富作人口熱

竹硯土芳所持 豎六寸七分裏横中三寸一分海三寸二分横一寸五分
 海深凡三分竹厚五分節ヨリ上五分四方角ツキ凡所中



節ノ穴横一寸一分豎五分



右木魚竹硯二品者伊賀上野處士
 竹人ヨリ傳來今時右文力家三蔵右文姓川口俗称八右衛門友人其章寫之

木魚ノ硯をけふ事とるけ時多 右文
 雲霧乃之居之知又出之木魚哉 其章

波多野氏号岫齋通称
 順平丹波上林城下馬
 場人

荳乳

たぐりめり

何ぞや

新法之



新法之

号風衆人通称菊屋彦
兵衛江戸十軒店入



たぐくあよやうの敷あり
ほろりほろり

尺百

今をまきさし縁しむひ
けふをいつらをもももあしきと
とつらむらむ結世まき
つゆらむ結まきやあしき御平
風俗の後人仗義上吉の宮ふみ
さしきんまきとまきとあしき
ここの乃らら結乃あしき
さしきんまきとあしきとあしき
いそろれりりれ結とあしき
天とあしきとあしきのあしき
あしきとあしき

之結



沢山氏名亮長号壽山
俗称武右工門世住于
但馬州二方郡湯邑

号樹鳳樓俗稱辻田屋
仁兵衛摂州豊嶋郡池
田元新町住人



さしづきの筆さき
たしづきの筆さきの杖
たしづ

今西氏本姓田中名包
髯俗稱甚作備中産米
住于浪華南堀江五丁

保園
たしづき
わくのな
あし
おろし
たしづき



姓卜部名倍順通称太
郎兵衛播州明石郡西
島村人

啼者
子鳥よ
有北
前

起蝶



三管新...
田村...
...

種
風や何子化...
毛也亮
楓二



楨氏号石蘭亭通称藤
左工門羽州村上郡
上谷池人

号長嘯亭稱弥六住于
豊前國宇佐郡幸島



弥六

あまのり

いづれ

もつ

いづれ

田付氏名尚友字伯諒
通称三省播磨龍野人
移在于纲干号觀瀾亭



さき

や

ゆめ

鳥止

津田氏字仲八号四喜
齋派華心齋橋南大田
樓中人

ひちり
日維

くま

らん

き
あつ



主浪

おのゝ入

心も

都る

くま

櫻



号六石亭俗稱西條屋
弥七郎阿州徳島新町
壹丁目住

福田氏号對齋館又号
 龜山亭俗称卯之助阿
 州荅島人

善子明豊館小食齋齋
 永井丸手齋齋齋齋齋

の亮
 山崎
 一
 乃
 乃
 乃
 乃
 乃
 乃



号八木苑雲州廣瀬人

人
 乃
 乃
 乃
 乃
 乃
 乃
 乃



奇藤氏浪華南本町八
 百屋町富屋善助母隠
 居于首蒲沼頭



月のこゝろ

かほ尾

あけき
 あいふち

けし乃月

人形立
 本浦
 四丁目

永井氏号隨器庵俗稱
 善七郎豊前小倉蟹喰
 町人



ほめ

おのむぢ乃

かのおうま

な

加山氏通稱仲八郎号
 睡蝶齋家于江戸本所
 緑町四丁目 柳隣菴
 執筆

平林氏通稱有福女
 全日本名流録

秋の心
 あきこころ

笠南

あき

あき
 な秋



江戸本所緑町四丁目
 人俗稱近江屋喜右衛
 門

秋の心

洪岩

あき

あき

秋の心



金田氏名弘裕字世徳
号珠月園俗稱市郎右
工門美作州勝山處士

櫻左

えりや

ゆきや

とよや

さよ乃心



新々結骨や師走は柱賣 昌光

さきも中々るにそのみ

月と屋くらに杉橋系乃

梅と免を橋ふりておの

月とせら杉橋山小

さよめ海きうけさ

縁に乃流まの

法と光を鼓嶽乃さよ

さよとて四時お美累

かけららうりて縁よ

さよりやさうりて月まの

さよ宿乃何あらさよけりておさりて



園浦氏字園治家于勢
州山田岡本町

庄野氏俗称典四右工門
菟前直方里人



平出
菟前直方里人新辨心
あはれ
たけあえ
らね
つる戸か解

香月氏菟前植木里人



山田園本
菟前直方里人新辨心
あはれ
たけあえ
らね
つる戸か解

此繪是女里人
道徳此繪所共聞也

お古

つぎきき

ちし

お家

おのゝ



筑前直方里人俗稱小平治

此繪所聞本民里
持斐六郎事谷藤曾平

李仙

元もろおく

を

おの

たつ



号清香舎筑前國網方里人

許斐氏格亭俗稱曾平
住于筑前國木月里

多曉

々々々々

々々々々

々々々々

々々々々



ま二門共諸國也
珠前八等氏事科格類

乙吾

字以本々

務ふく

たつま

林乃自



喜多村氏俗稱弥平筑
前國底井野人

号飛絮菴俗稱下浦屋
理助筑前国若松人



吉柳
うきうき
うきうき
うきうき

門藩海國水月里人
右工門筑前國芦屋

松浦氏号月亭俗稱藤
右工門筑前國芦屋
人



西海子号
志々子
木子
梅子

門藩海國水月里人
右工門筑前國芦屋



彦州七切荒井新坂

旭江縮園

竹如

まきつらあらか

うなはす乃

まきつらあらか

まきつらあらか

新舎

松屋

まきつらあらか

里芳

まきつらあらか

井上氏俗稱次郎右工
門前前国木月里人

ふけさ
さうま

ほろり

まきつらあらか

まきつらあらか

まきつらあらか

いの水



信正乃くまの侍

きく豆乃う那一玉長

くまの侍

くまの侍

くまの侍

くまの侍

淋くまの侍

色かきみ

あまの侍

あまの侍

雨乃ささる

吾田

くまの侍

くまの侍

くまの侍

小田乃松



昔の歌の侍

くまの侍

鈴乃くまの侍

文明

あまの侍

あまの侍

ちり流る

白藤

何れ松子

くまの侍

三乃扇

山をささる

ちり山家

くまの侍

四月乃人

家速く

遠く乃くまの侍



く乃をよほし 風志

あまのうらやま

松原のものにも 之を

く乃をよほし

松原をいへば 多層

あまのうらやま 李卿

く乃をよほし

お量ねのまへ 六年

く乃をよほし 久五郎

田桂乃田の屋敷

あまのうらやま

あまのうらやまの中より 松の嶽 朗明

く乃をよほし

あまのうらやま 六年

あまのうらやま

あまのうらやまの中より 松の嶽 朗明



魂棚乃港や 麦

月のぬきうち 吾妻

舟も人のまへあり

寺の月文好

く乃をよほし 居るうらやま 登梅

く乃をよほし

あまのうらやま 祖

あまのうらやま

あまのうらやま 月

あまのうらやま

あまのうらやま 出子浦の山 号

あまのうらやま

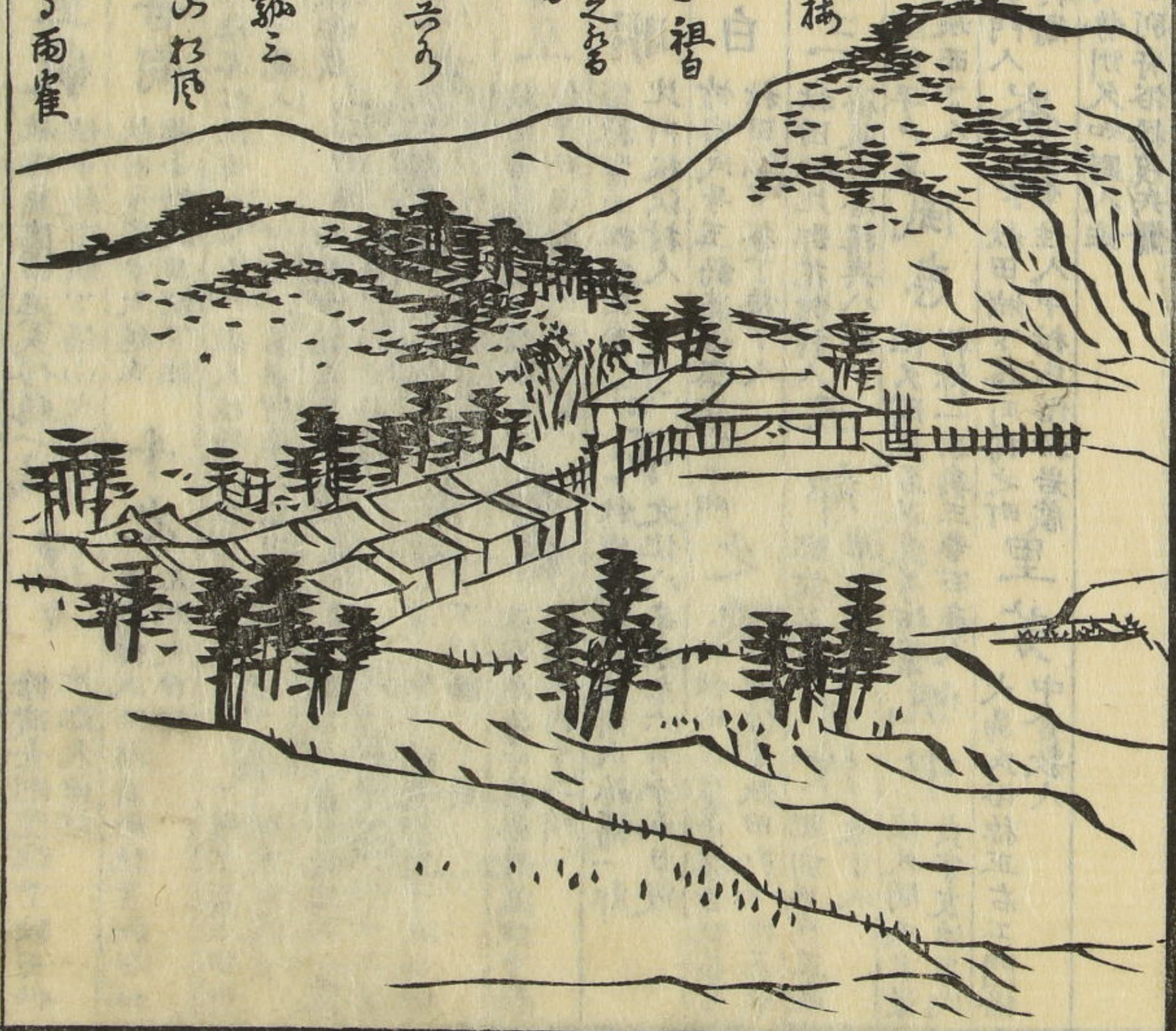
あまのうらやま 歌

あまのうらやま

あまのうらやま 雨雀

あまのうらやま

あまのうらやま



北人 京楚氏俗稱新藏住于秋田城下本町五丁目
里敬 秋田侯藩中淺氏俗稱七藏住于秋田城下插山大堰端
逸々 修驗金剛院住于秋田仙北郡大曲村
伍丹 鎌田氏俗稱清光工門羽州秋田郡田中村人
吾同 秋田侯藩中大越氏稱小助秋田城下住
千之 東海林氏俗稱周助住于秋田仙北郡大曲村
竹加 下總人
嵐水 渡辺氏俗稱專松秋田南比内十二處人
文明 秋田侯藩中宗正覺寺住持于秋田南比内
至長 僧下總成田山神光寺現住
以輪保 平里氏号十六夜菴稱祐藏秋田大阿仁小股村人
白藻 俗稱布施屋喜代松秋田南比内十二處人
唇風 秋田侯藩中稱石井小露住于秋田南比内十二處
扇朝 秋田侯藩中稱忍永之助住于秋田南比内十二處
之玄 秋田侯藩中水谷氏俗稱軍八住于秋田城下手形
李卿 吉川氏俗稱長治家于秋田城下川端一丁目
把口 戶田氏俗稱正兵衛住于羽州秋田郡田中村
青互 秋田侯藩中稱石井新内藏住于秋田南比内十二處
春塘 秋田侯藩中稱泰丹藏住于秋田南比内十二處
可貞 俗稱若松屋善兵衛住于秋田男鹿船越村
朗明 俗稱富士松秋田南比内板沢村人
吾長 秋田侯藩中尾岡氏稱傳一郎文化八年未至六月十五日没
文好 齊藤氏俗稱七十郎住于秋田仙北郡花館村
祖白 竹内氏号玉釣茶俗稱庄右工門秋田城下茶丁梅丁人
之喬 秋田侯藩中稱吉成茂七郎住于秋田南比内三處
吳水 齊藤氏俗稱三藏住于秋田仙北郡花館村
瓢三 秋田仙北郡花館村人
三郎 肥前平戸早岐村人
弁作 肥前平戸早岐東丁人
久五郎 肥前平戸早岐立丁人
雨雀 肥前平戸早岐西丁人
風志 佐久間氏名正直号栢葉軒稱二助與三春石森人
帆中 佐久間氏名榮貞字友治号湖中倉敷人
露声 信州上田在岩門人俗稱茅野十兵衛
峯梅 秋田城下茶町梅之町住人
里芳 大島氏俗稱正右工門俗稱書儀之助
松風 勢州久知野人姓別府俗稱茂兵衛

号石中菴筑前國直方人



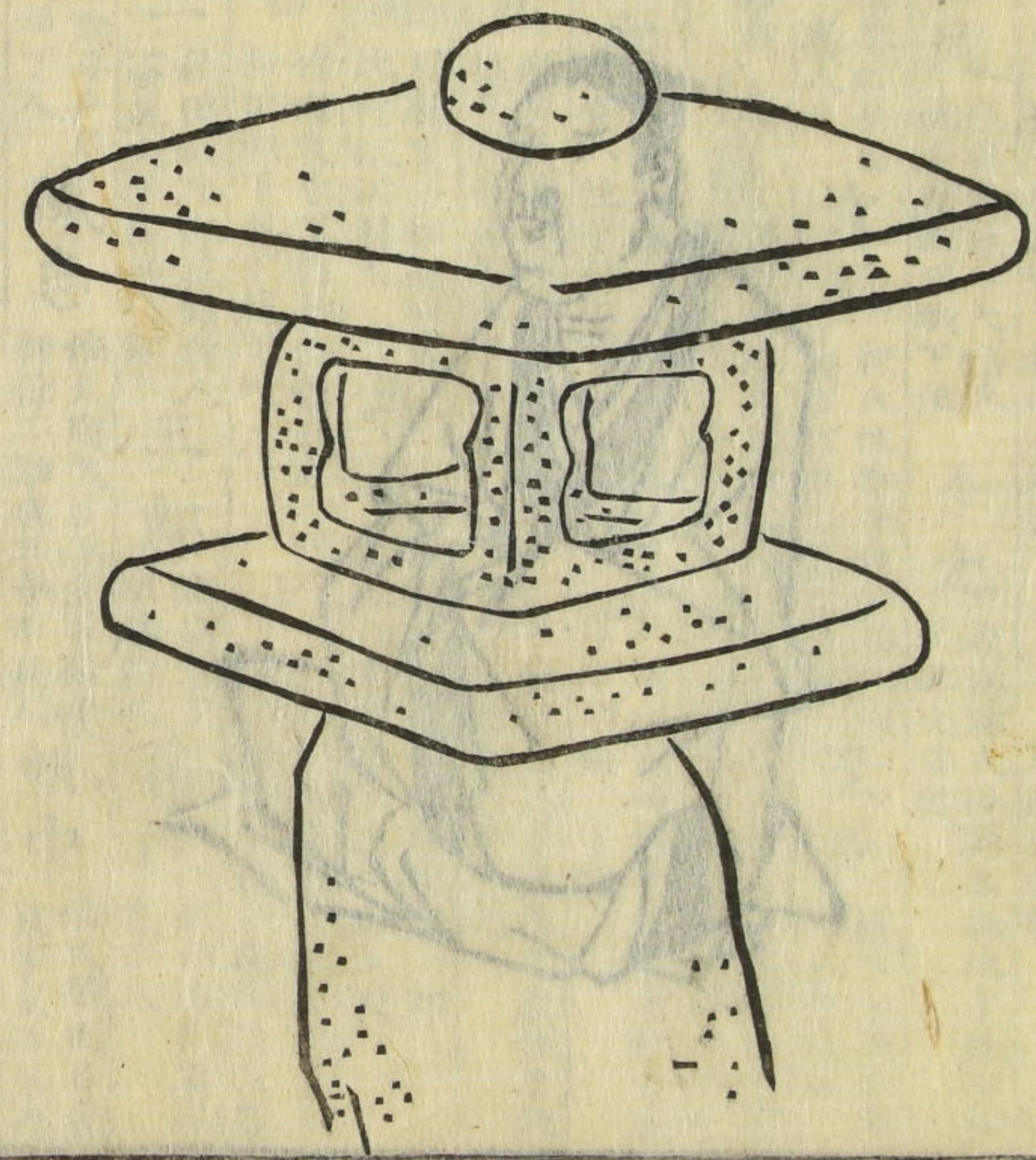
一落
 あ
 ぽろぽろ
 ぽろぽろ

菊池氏名武豊俗梅源
 七号豆葉館世家于倫
 中州玉島甕江乾坤

号鶴巢又田喜菴勢州
 人居于江戸高砂町

さの枝
 極元

あまの
 かしら



うす
 子
 の
 月



護物

江幡氏号健齋俗称康次郎常陸國茨城郡吉影村人

昭眉
乃
かふ



遺笈 馬亮記

寛政九年十月六日今官邑社
十萬堂獨吟發句真行從卯之
下剗至酒上剗一萬句滿吟實近
世壯觀也滿餘真

積雪也

十七萬句

鳥跡



天真庵舎鳳再傳

二世 甘泉菴宗普

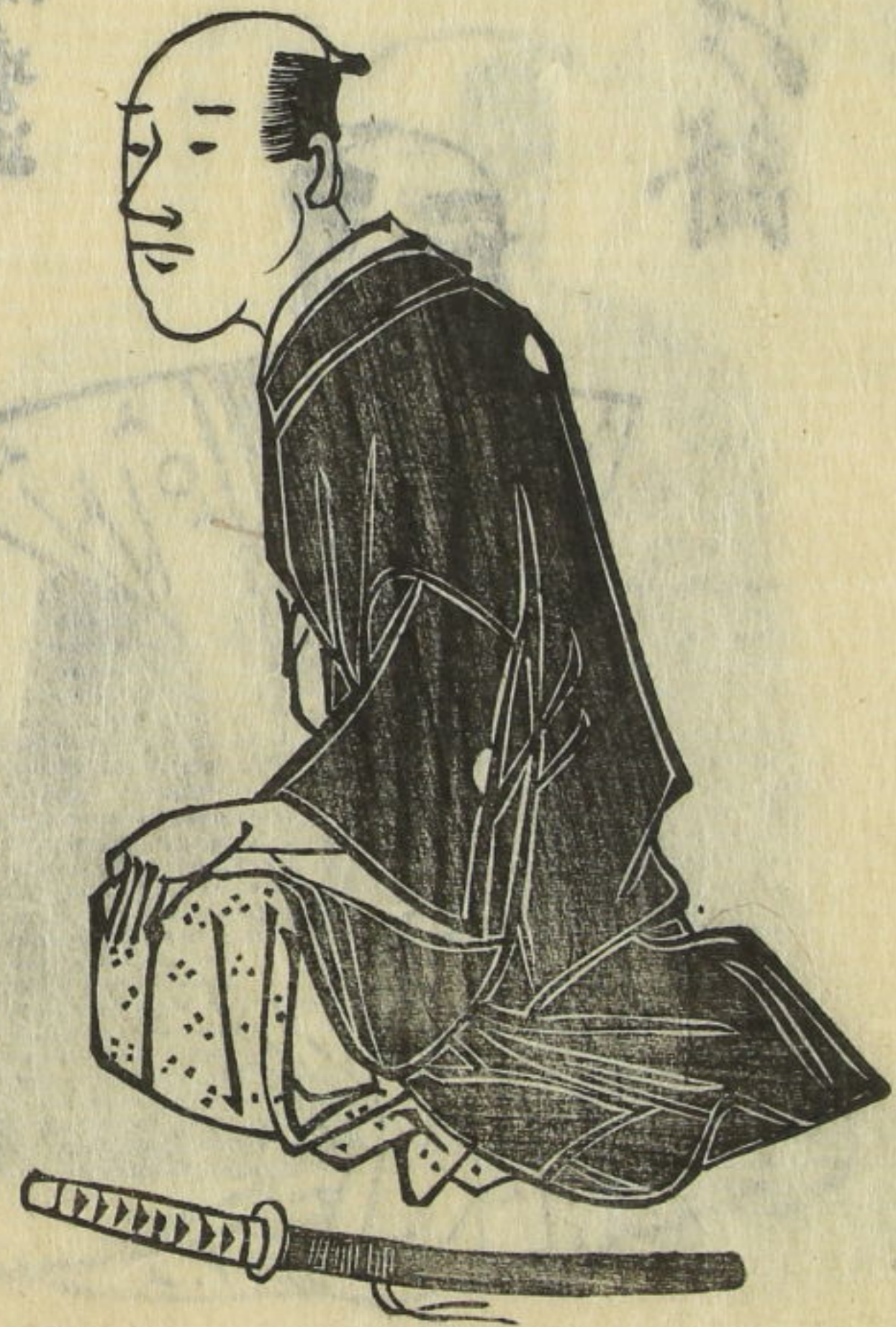
文化八年十二月廿二日没年五十九才

原氏俗稱孝七郎号不
曲菴浪華京橋六丁目
住人



つるふくしんを
 玉乃さうりきる
 かのまの國に法所うふまの
 人持ふささほりふん
 休婦人帳小 甫逸
 喰ふも
 ちひさ

小野氏号東亭俗称藤
 蔵居于甲州連歌之里
 酒折郷



掃河の
 ちんく
 三好
 三三の
 巳圖

前田氏俗稱新六居于
江州大津湊町

大津大津湊町

浪を

かきくま

まきくま

宇洋



山本氏名長秀俗稱小
兵衛居于浪華尼崎町
二丁目

ちんちん

九ろそすろ

ちんちん

松のそん

ちんちん



矢島氏俗稱團之允居
于江州大津駅

法福
古猿

るはたう利

乃

あ



八洲寺四人口封
森下島書丸讀味賢翁
富川九子結風海山

十語

うゝんは

京と

田舎と

あつと

丸光寺入道画
非宗



本庄氏名善則号一黙
舎通稱六郎兵衛播州
姫路龍野町一丁目蒲
田屋久四郎隠居

赤野 柳や 行美哉
いかに ありけり

固来



富川氏号孤風巷通稱
森下屋甚兵衛加賀金
沢法船寺町入口住

青岱

我々

と我
はま
のち



下総國香取郡左原入

東都人五十嵐梅夫女



片好よりとさきよ
はらなるやうくの月

さしはる

浪華曾根洲聲妓



侍香

なみえの

中を

ほこり

あき

か

通稱 菊屋 清兵衛 信州
垣科 郡松代 中町人

小山 前入
餘 意 利 不 誠 國 音 原
大 於 八 音 程 号 轉 立 題

わんわんわん
わんわんわん
わんわんわん
わんわんわん
わんわんわん



吉備 中山 入

閑齋

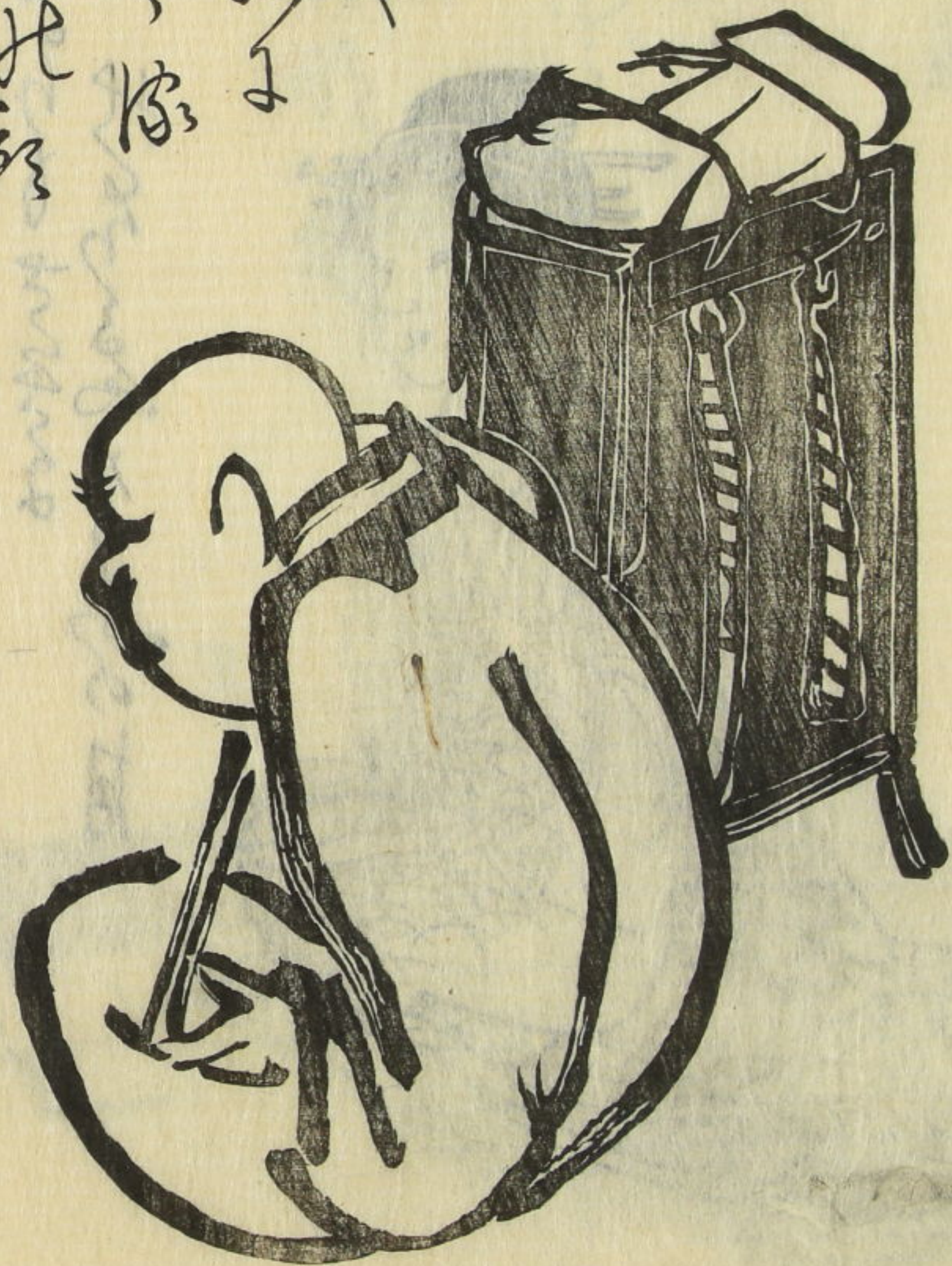
招石

その子也

紫菀子

一の家

山北 齋



蒼岷氏大村字秀介下
総國香取郡左原人

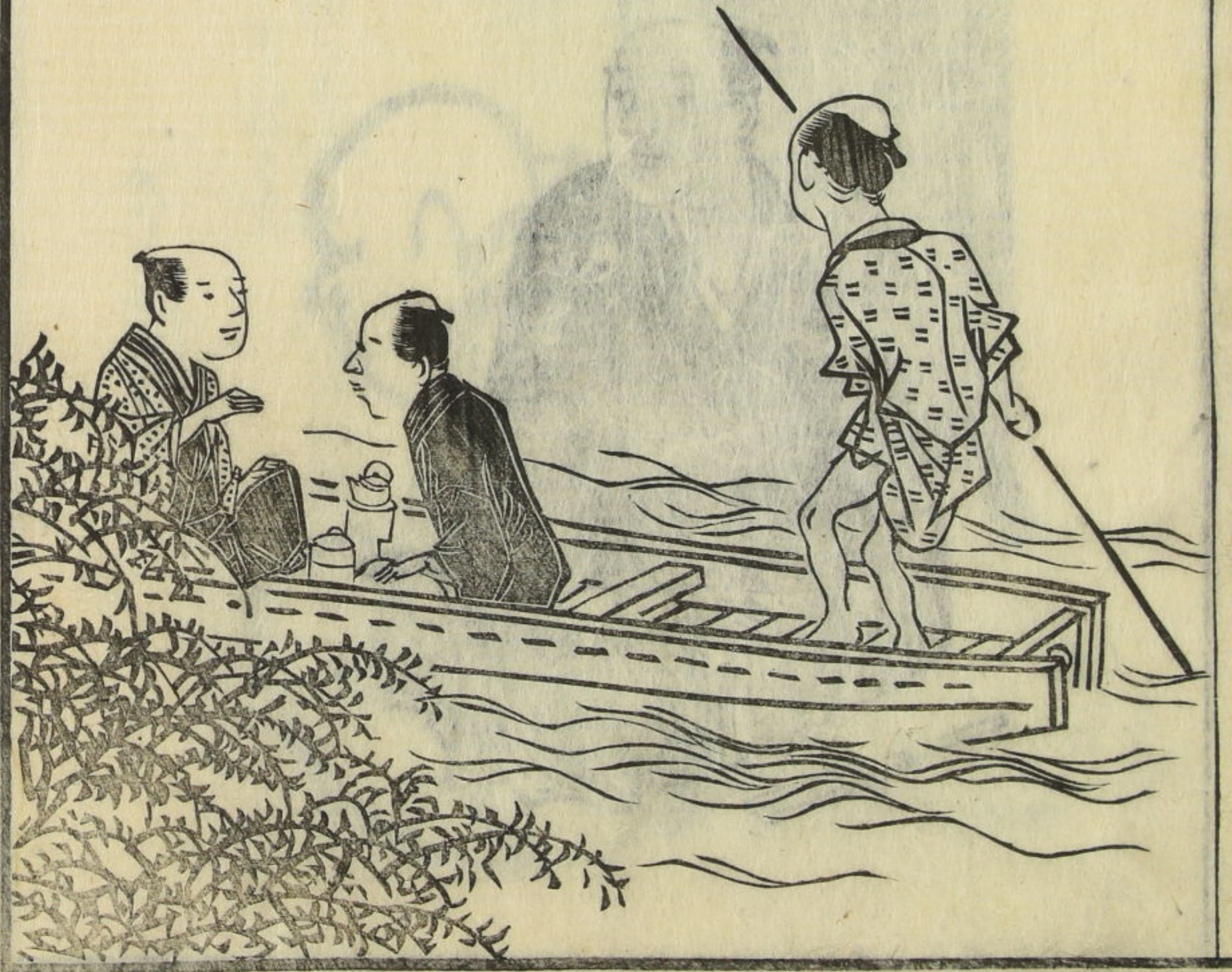
蒼岷氏古風
川内各計國号大

蒼岷
志はくも
歸よかろぬ
さされ川



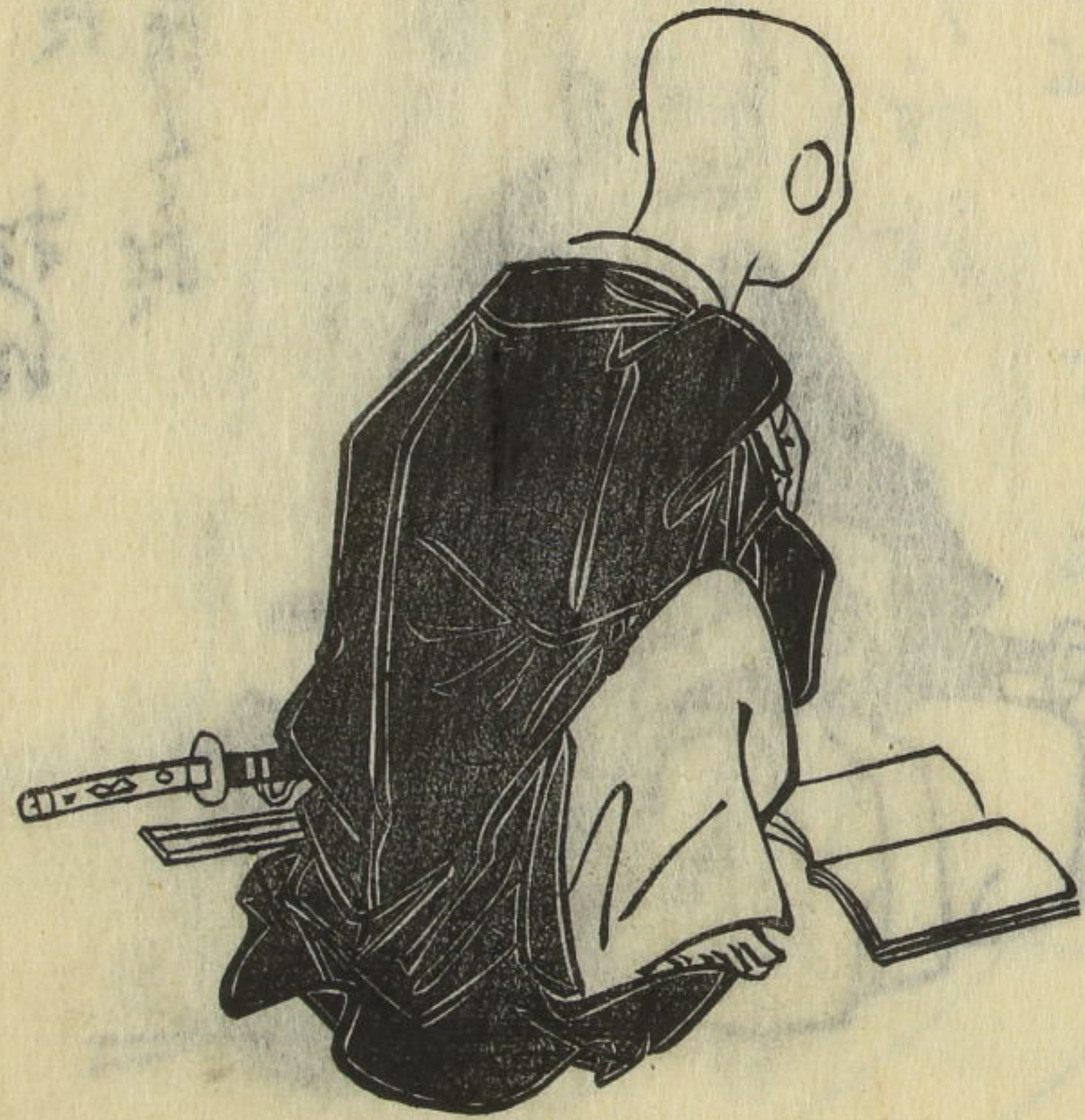
太節氏音野号椿丘通
稱慶次郎下総國香取
郡小南人

太節
ねろまろ
はまろまろ
うまろのた



佐々木氏号木竹居通
 称潜菴奥州一之関医
 手

かきせり
 一
 毛の
 一
 一



河村氏名次漢号桃源
 處士通稱忠右工門美
 濃武儀郡上有知人

年
 一
 一
 一

美原



對我姓溪嵐号梅樹軒
 通称藤左衛門尾州名
 古屋人
 沙鷗号帶川通稱井桁
 屋治右工門尾州名古
 屋堀詰町人



あの日
 酔ひ
 けり
 秋の
 物



對我
 天は
 乃

氏三宅通称興平次筑
前博多東町人



石池
こゝろの
人よの
木の
かめ

姓松本号亀隠亭通称
岩國屋彦三郎藝州佐
伯郡小方村人



いのな
まはりの
はや
くまの
月のあき

筑前鞆手郡武丸住人
俗稱荒物屋善次郎



泉左
新言此
問よ
おの
葉細
うな

氏金森号此君亭通称
理三郎奥州一之関里
人



世竹
また此
号此
くあり
うも
ゆえ

号菊舎俳諧書林京三
 茶通御幸町西上入菊
 屋太兵衛



不持こりりき
 ちんげんまのちんげん

其成

里門入谷餘黙小計式

永田氏名寛字子篤号
 千里藪播州綱千住人

撫虎

添藤

香
 作
 婦
 人



三八五十一

氏葉山号三陸房通穂
土佐屋八郎右工門撰
州神戸人

考圃
 〰〰〰
 〰〰〰
 〰〰〰
 〰〰〰



星野氏俗稱理介倫后
州福山人

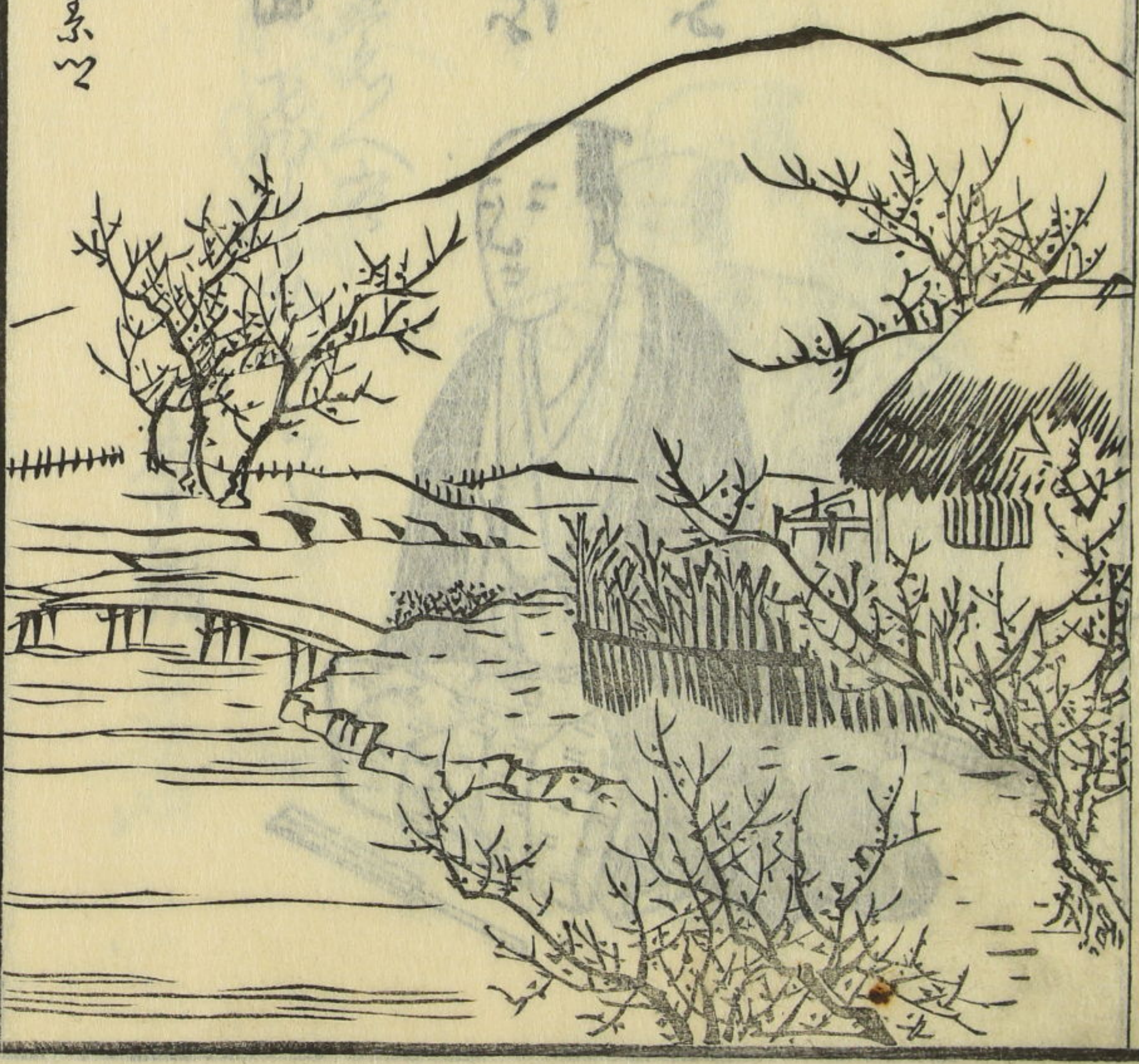
〰〰〰
 〰〰〰
 〰〰〰
 〰〰〰
 〰〰〰

李朝



大江九大伴氏号旧國
浪華入文化二乙丑三
月十八日物故八十有
餘歲
五明吉川氏稱了阿号
小夜菴羽州秋田入享
和三癸亥十月廿六日
物故七十有餘歲

大に丸
原おれと
りし人うめの
長者也
くはまきも
梅小きり五明
なり



梅くはまきを
乃まはまき茶ん素心

素卿氏小野号松濤俗
称永二奥州南部盛岡
處士
平角氏平野号棋園俗
称次郎吉奥州南部盛
岡處士
梅間氏岡田名登字子
龍号張古俗稱半十郎
尾州人居梅花園中

うめりの聲なき
よせしれ菴平角
有女の本れ勢い
まろりそ片時苗棋間



梅花書局
旭江画印

三好氏号八羽房阿波
 國富岡人浪華五竹庵
 木仙門人

拵く
 安策此
 片き
 まりり
 ぐま
 檜笠



氏遠藤通称利兵衛下
 総國香取郡青馬村人

おもしろい
 なるほど
 心の目
 あり
 甚明



住 谷田氏俗籍治右工門
但馬州二瀬郡三谷邨



松居
名はくやとや
はまのうめの花

水口侯藩中竹村氏同
居真鍋氏本姓赤松氏
稱全弼業医管遊俳諧



敵美
招き此
うら
定
ゆら

叔氏上野國高崎在新
波村満勝寺天台宗住
豎者法印孝辨大和尚

此教

の京

塔も

いり

夕露



梶原氏俗稱茂兵衛播
州高砂浦人

孝子

きれあや

友と

余言れ

四言れ



田中氏俗稱万助住于
浪華高麗橋二丁目

あやめも流

こぼる

あう

しの風

あ竹



山本氏俗稱久明号無心
齋通稱權市雲州神門
郡知井宮人

一釣

を乃映やと

月を松山

ゆ

栗津か那



山本氏名久明号無心
齋通稱權市雲州神門
郡知井宮人

平泉氏 誦如杉齋又系
 涯處士 俗称佐太郎出
 羽州秋田郡大館人



那之者 語のあよの七日月も
 小まらこのふ
 民兒

太田氏号 樹々通称平
 右工門 筑後采府人

文角
 すいめいも
 しーたま
 せうそ
 彦丸
 きー



叔氏号竹堂藝州廣島
國前寺住持後隱居不
廢文雅以詞才稱



海の上

あま

あま

いふ片ま

竹堂

岩間氏字龍八号重岳堂
住于奥州南部宮古島



北溟

片の

家

有片

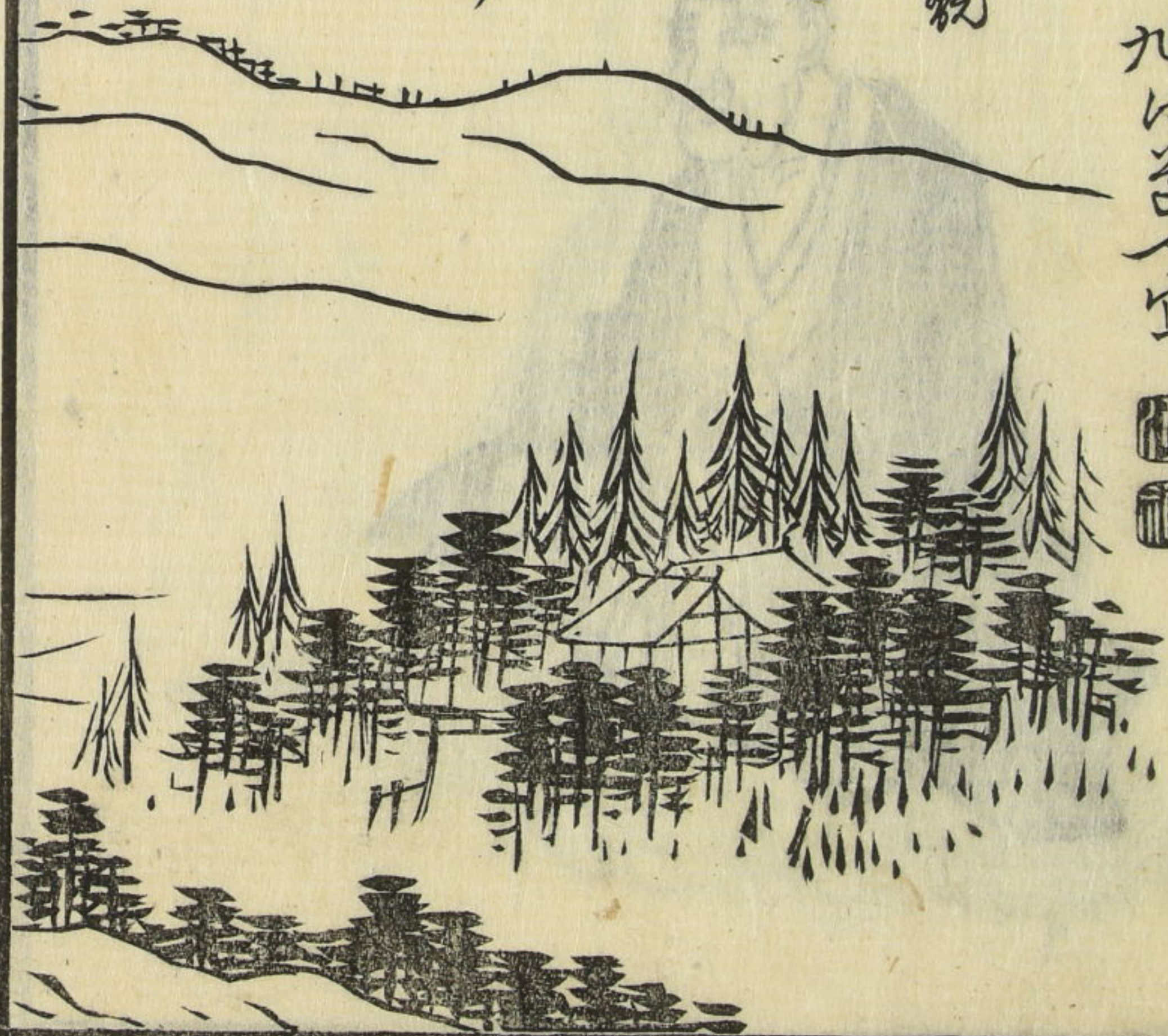
あま
ま

信州更級姨捨山縮京

浪弄旭江道人寫



うらみふ乃大わしるや
 も乃しるふ 妻親
 うらみふすし
 妻乃る山家ふ 棟夫
 ねえきん乃
 ゆきやゆんや 桃徑
 ちのれをねよ
 妻乃る橋乃 小瑞
 動乃海をいふらん
 ふれきり寸子
 ゆきふき丁我
 うはれ 籠のそは山
 籠へつきてきてるらん 鹿地



かんこも水はは 壬子
 いま何れも
 夕まど 車太
 月夜のうらみふ
 うらみふ山家 路太
 名月乃あし 日人
 うらみふあしきり
 日乃のりや 本見
 けののりは 暮暮 烟
 時ぬきり霜の山吹ほきり 露露
 けふささるる 梅後
 けふささるる 梅後
 その日ふかり 漢甫
 うらみふあし
 うらみふあし 不精



此も山を狂々
はらしては結月 存義

いふ雨や

晴るれば 葉を
生かす

山へき

松もあはゆる 白雲

霞

あつちふ

おと明き 此人
藤松



山へき

のあままりきり 臥英

雲の細

旅人

いそがしそそ 春河

秋乃月

山甲

山へき 青川

きのす

山へき

こも結るるふ 幡房

あつちのらへん 隆慶

あつちのらへん

あつちのらへん 孝

あつちのらへん



素説 三木氏若狹人東山
芭蕉堂門人

梅夫 五十嵐氏俗稱文六
東都人

桃徑 陸奥閑伊郡南部盛岡遠野
住村上理兵衛小夜庵門人

國瑞 馬田氏名尤昇稱昌調号青洋又号兩番園長崎人東居于浪華業
医請治若戸外屢常盈而不廢文雅詞才亦豪

寸草 播州姫路福中街人
俗稱仄屋次郎右工門

梅後 牧山氏号三四坊居于浪花
天滿鈴鹿町俗稱甚右工門

鹿野 熊沢氏俗稱平三郎
尾張公藩中

鶴雪 喜田川氏名庸之稱味介号
博雲齋住于浪荅上人町

路犬 馬島氏稱玄陳住于
越後高田

日人 姓汪遠藤氏稱清右工門号
富山翁又木間庵陸奥石澤處士

漢甫 甲斐國人可
都里門人

不轉 号雞頭茶尾州
名古屋上宿人

木里 大山氏俗稱忠七居于武州
崎玉郡八条領木曾根村

以下古人

麥水 加賀金沢人天明二壬寅
十月十三日没

存義 東都人馬場氏号有無庵天
明二壬寅年十月廿日卒

蓼太 東都人号雪中庵天明七
丁未九月七日没

白圀 仁木氏尾州名古屋人享和
元辛酉五月十四日没

卧央 俗稱櫻田玄丈尾州名古屋
人文化七庚午六月没

青阿 越後人寛政十二庚申
九月廿九日没

蜂房 坂上氏号竹瓦樓撰州伊丹
人安永九庚子九月廿一没

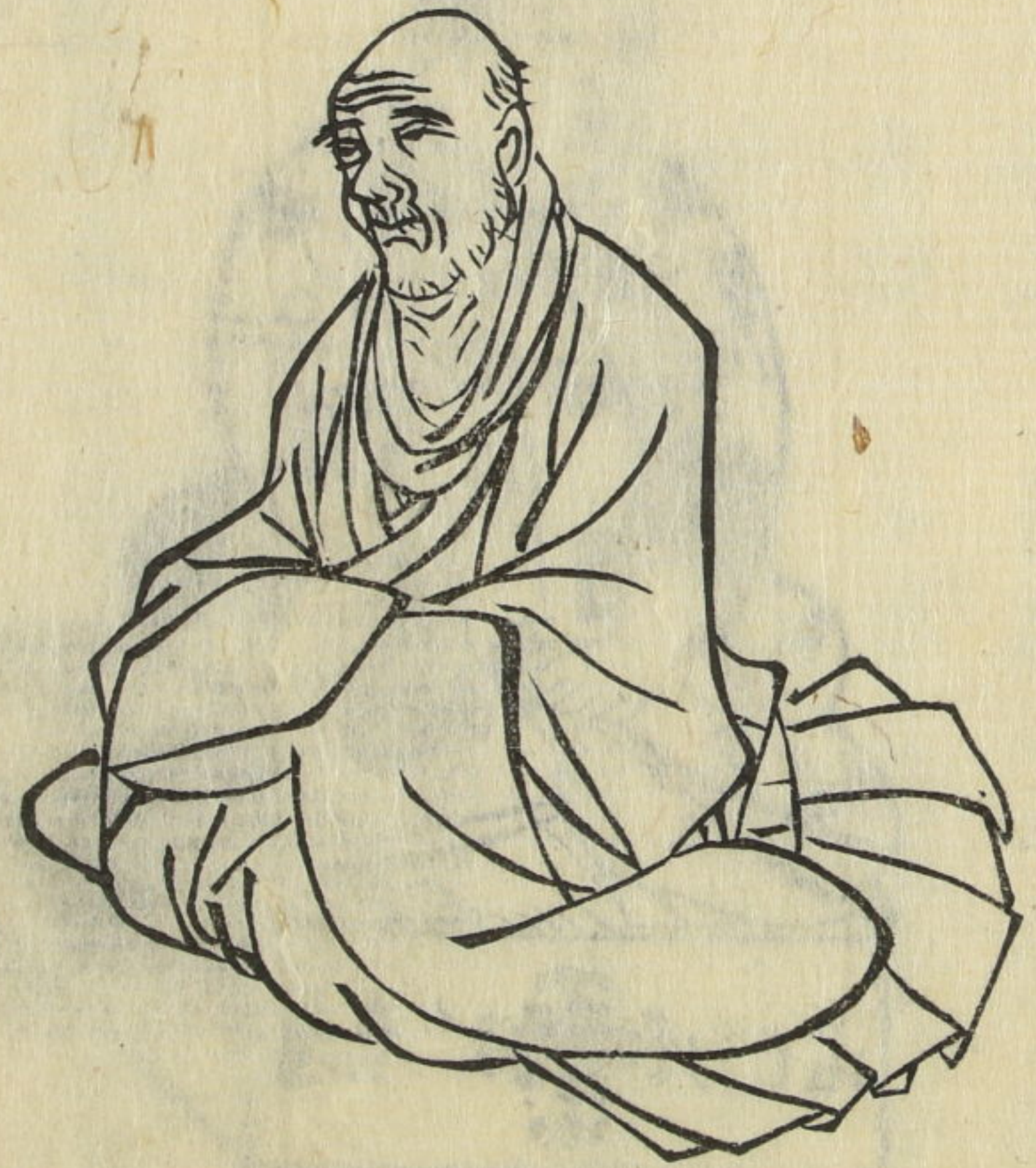
蝶夢 京都岡崎人寛政七
乙卯十二月没

野人 烏飼加右門播州水谷人
寛政十二庚申八月没

青川 與田氏伊勢雲出人
士朗門人

秋氏号栗本住于播磨
州米田邑神宮寺

玉屑
大さゆゆ
ゆたゆた
ゆた
ゆた



東山隱士号狼狽窟又
俳諧三昧室

土卯

夕々々々々
夕々々々々
夕々々々々
夕々々々々



画工 浪華雪峰永井大次郎

書肆 浪華猷可堂鹿嶋忠兵衛

同 平安橘栄堂勝田善助

同 平安懷玉堂野田治兵衛

文化十癸酉歲春三月

柳壺蔵版

